

人権作文

市内の小中学生が書いた人権作文を紹介します。



昭代中学校3年
箴島 虎珀

人権とは

皆さんは、人権とはどんなものだと考えますか。僕は、人権とは人がらしく生きる権利のことだと思っています。そしてこの権利は、お母さんのお腹に命が芽生えた時から、全ての人に平等に与えられる権利だと考えます。逆に、いじめや差別を行うなど人権を否定するような行為を人権侵害だと思っています。

今回、人権侵害について考えました。いじめや人権差別、性による差別、障がいや病気などへの差別が起こっています。それは、あたかも自分より弱い立場であるという誤った考えのもと、優越感を抱きたいがために、不公平な接し方をし

ているのではないのでしょうか。例えば走るとき、走ることが苦手な人がいると、走ることが得意な人が威張った態度を取ることがあります。僕は、正直に言うことがあります。逆に、自分の苦手なことを得意な人が自慢するときには、どんなことを感じるでしょうか。性別や能力、体力の違いから、弱い立場に立たされている人もいます。そのような人は、どんなときも「悔しい」「やめてほしい」という本当の気持ちを抑えず、黙って我慢するしかないというときもあると思います。差別的な言動は、自分の存在価値を証明するものにはならず、

逆に自分の価値をおとめているような気がします。僕は、相手によって態度を変えたりせず、弱い立場で困ったり、悔しい思いをしたりしている人に、気づける人になります。そして、共感していけるようになりたいと思います。今、僕たちの生きているこの時に、戦争でたくさんの命が奪われています。戦争はなぜ起こるのでしょうか。領土やお金のためでしょうか。そのためにあらがう術がないたくさんの方の命が奪われる。これこそ人権侵害の極みです。人はそう簡単に変われるものではありません。しかし、今こそ変わる努力をするべきだと思っています。そして僕たちが生まれてきた意義を考え、世界中の人が人として、人らしく生きていける世界になるといいと思います。

【先生からのひと言】

周囲の友だちと過ごす虎珀さんの日頃の様子を見てみると、誰とでも同じスタンスで楽しそうにしています。残りの中学校生活で、心残りが無いよう存分に楽しみ、他人との関わりの中でさらに成長してくれることを期待します。

広報やながわ

令和4年6月15日号

No.409

6 / 15

2022.No.409

●発行 柳川市 / 〒832-8601 福岡県柳川市本町 87-1
●編集 総務部企画課広報広聴係 (直通) ☎0944-77-8425 FAX74-5520
●URL <https://www.city.yanagawa.lukuoka.jp/> ●e-mail kouin@city.yanagawa.lj.jp

「広報やながわ」は、年齢や障がいの有無などを問わず、できるだけ多くの人が読めるように、ユニバーサルデザインを導入しています。

広報やながわ

柳川

Public relations magazine of Yanagawa



初夏の訪れ感じて

約30種、3万本の花菖蒲が育てられている川下りコース沿いの箴島菖蒲園。見頃を迎えた6月上旬には、白や紫の花が咲き乱れ、多くの見物客が初夏の風情を味わっていました。

CONTENTS

| | ページ |
|------------------|------|
| 参議院議員通常選挙 | 2-3 |
| 春の褒章・叙勲 | 4-5 |
| 熱中症に注意、後期高齢保険料改定 | 6-7 |
| 水都info、お知らせ掲示板ほか | 8-11 |
| 人権・同和教育シリーズ | 12 |